

協 定 書

湘南工科大学教職員組合（以下「甲」という。）及び菊地慶祐（以下「乙」という。）と学校法人湘南工科大学（以下「丙」という。）とは、神労委平成１８年（不）第２８号湘南工科大学事件（以下「本事件」という。）について円満な解決を図るため、次のとおり協定する。

- １ 丙は、平成１７年１１月１６日付けで乙に対して行った譴責処分（以下「本件譴責処分」という。）を撤回し、平成１９年９月１日以降、乙を本来の業務に復帰させる。
- ２ 丙は、平成１８年度及び平成１９年度に乙に対して行った昇給延伸措置を撤回し、乙に対する昇給延伸により減額された給与相当額を乙に対して支払う義務を認め、これをしかるべき期間内に乙に対して支払う。
- ３ 乙は、本件譴責処分の理由とされた乙の作成した陳述書の内容の一部について、横浜地方裁判所平成１５年（ワ）第２４６２号雇用関係存在確認等請求事件の判決理由において「事実でない」、「証明が尽くされていない」との判断が示されたことを真摯に受け止め、陳述書作成に当たり調査が不十分であったことを反省し、今後はかかることのないよう注意することを表明する。
- ４ 甲と丙は、本事件の終結を機に、将来に向けて円滑な労使関係を構築することを相互に誓約する。
- ５ 甲及び乙は、本事件の申立を本日取り下げる。
- ６ 甲及び乙と丙との間には、本事件について、本協定に定めるもののほか何らの債権債務関係のないことを相互に確認する。

以上の協定事項を証するため、本協定書４通を作成し、記名押印の上、各自その１通を所持する。

平成１９年７月２日

甲 藤沢市辻堂西海岸 1-1-25
湘南工科大学教職員組合
執行委員長 河口 央商

乙 横浜市戸塚区枝下倉田町 250-1
菊地 慶祐

甲及び乙代理人	弁護士	斉藤	豊
同	弁護士	金井	清吉
同	弁護士	田原	俊雄

丙 藤沢市辻堂西海岸 1-1-25
学校法人湘南工科大学
理事長 糸山 太一郎

丙代理人 弁護士 道端慶二郎

立会人 神奈川県労働委員会
審査委員 盛 誠吾
審査委員 斉藤 雄治
審査委員 大野 清一